

私たちが担当します

地域担当連絡員の担当職員変更のお知らせ

平成21年4月1日の人事異動に伴い地域担当連絡員の配置を下記の通り変更となりましたのでお知らせいたします。

自治会単位で、地域が抱えている問題、個人的に制度などについてもっと知りたい、教えてほしいということがありましたら直接担当員に電話をください。

<p>幸町・本町</p>  <p>鈴木悦郎 特養園長 ☎76-3205</p>  <p>大野功二 津別消防署副署長 ☎76-2189</p>	<p>西町・東町</p>  <p>中山孝一 津別消防署長 ☎76-2189</p>  <p>江草智行 保健福祉課主幹 ☎76-2151 内線224</p>	<p>新町・旭町1</p>  <p>桜木義樹 学校教育課長 ☎76-2151 内線270</p>		
<p>旭町2・旭町3</p>  <p>土井玉記 会計課長 ☎76-2151 内線203</p>	<p>柏町・高台町</p>  <p>細川順市 議会事務局長 ☎76-2151 内線265</p>	<p>達美町・緑町1</p>  <p>房田敏彦 総務課主幹 ☎76-2151 内線207</p>	<p>緑町2・緑町3</p>  <p>長良英俊 住民生活課長 ☎76-2151 内線213</p>	<p>共和2・共和3</p>  <p>酒井操 産業課長 ☎76-2151 内線256</p>
<p>共和4・豊永2</p>  <p>石川清治 社会福祉協議会事務局長 ☎76-1161</p>	<p>豊永3・豊永4</p>  <p>金一昇 行政経営推進室長 ☎76-2151 内線246</p>  <p>清野敏幸 特養主幹 ☎76-1300</p>	<p>東達美・達美</p>  <p>石橋吉伸 企画財政課主幹 ☎76-2151 内線238</p>	<p>西達美・上最上・下最上</p>  <p>山口善勝 住民生活課主幹 ☎76-2151 内線214</p>	
<p>高台1・高台2・豊永1</p>  <p>鈴木勝 建設課主幹 ☎76-2151 内線245</p>	<p>下美都・上美都・上里</p>  <p>深田知明 産業課主幹 ☎76-2151 内線257</p>	<p>双葉・沼沢・本岐市街・本岐2・木樋・二又・大昭</p>  <p>林伸行 総務課長 ☎76-2151 内線206</p>  <p>徳田博一 社会教育課長 ☎76-2713</p>	<p>共和1・恩根1・恩根中央</p>  <p>鴫田憲治 保健福祉課長 ☎76-2151 内線227</p>	
<p>東岡・活汲1・活汲3・活汲中央・岩富</p>  <p>上野安男 建設課長 ☎76-2151 内線247</p>	<p>布川・相生中央・相生2</p>  <p>斉藤善己 企画財政課長 ☎76-2151 内線238</p>			

地域からの連絡などは連絡員に直接電話をしてください。
地域担当連絡員制度についてのお問い合わせは
役場住民生活課 ☎76-2151 内線214

第5次津別町総合計画策定審議会

『今後の計画策定作業の進め方』と

『基本構想(素案)』について審議

4月22日に第10回策定審議会が開催され、今後の計画策定日程を定めるとともに、「津別町まちづくり基本構想(素案)」について、9つの部会に分かれてグループ討議が行われました。

「まちが舞台、主役は町民」の基本構想については、5月中に審議会としての案をまとめ、6月以降、町民の皆様からの意見募集の取り組みを行うとともに、意見交換会を開催し、今後10年間の「まちづくり基本構想」を仕上げていくこととしました。

審議会としての基本構想(案)に対する意見募集は、冊子を全戸に配布するとともに、町のホームページに掲載し、6月1日～19日までの間としました。また、意見交換会は、中央公民館と活汲、本岐、相生の各集会所を会場に、6月中旬の開催を目指すこととし、これらの詳細については、全戸配布の冊子をもって周知を行うこととしております。

今後の計画づくりの進め方としては、実行計画では、各部会の企画ごとに、人、もの、自然、ネットワークなどの生かす資源をはじめ、担い手や運営方法を明確することとしました。3つの戦略プロジェクトに関しては、統一テーマとして「デザインアップ」「チャンピオン工房の育成」「まち全体のブランド化」の方向が確認されました。また、具体的なプログラム作成に向けて調査検討を行うため、審議会と役場職員の混成によるプロジェクトチームが、次のとおり設置されました。(敬称略)

中心市街地活性化：渡辺直樹(リーダー)、鍛冶博光、曾根教勝、高橋以明、富田沙智子、長野三恵子、星屋好春、松平範慶

[役場職員：桜木学校教育課長、加藤主任、大矢根主任、土田主事]

地場産業活性化：矢作芳信(リーダー)、斉藤光雄、迫田浩司、谷智博、実紀雄

[役場職員：林総務課長、栗山主査、藤原主査、近野主査]

まちづくりセンター：蓮井和一(リーダー)、植松彰、勝谷博夫、田中四郎、新鞍忠信、山内浩子

[役場職員：長良住民生活課長、石川(篤)主査、伊藤(泰)主査、中橋(正)主任]

今回の審議会で討議された「津別町まちづくり基本構想(素案)」の概要項目は、次のとおりです。

- ① はじめに - 最大の資源は、町民6000人の「意思」と「行動力」である
- ② 町は舞台、町民が主役 - 自治の先駆的モデルへの挑戦
- ③ 津別の潜在力を見極める - 比較的安定した三大基幹産業がある。豊かな景観と自然資源がある。食・木などの固有の文化がある。チャレンジ精神が旺盛で、自主的な地域作りの蓄積もある
- ④ 津別が直面する主な課題と今後の展開方向 - 策定審議会討議を受けて示された診断より
- ⑤ これから取り組むまちづくりのテーマ - プラス面を最大に活かし、マイナス面を克服するためのテーマとして
- ⑥ 田園工房のまち・つべつを目指して
- ⑦ 三つの戦略的プロジェクトを構想する - 中心市街地活性化、地場産業活性化、まちづくりセンター

【次回の第11回策定審議会について】

日時：平成21年5月18日(月曜日)18:30～ 場所：津別町中央公民館

公開開催の策定審議会です。町民皆様の多数のご来場をお待ちしております。なお、これらの計画づくりの概要などについては、引き続き広報や町のホームページに掲載していくこととしております。

問い合わせ先 総合計画策定審議会事務局 ☎76-2151内線241

